



2023年1月27日

各位

会社名 蝶理株式会社
代表者名 代表取締役社長 先瀨 一夫
(コード: 8014、東証プライム)
問合せ先 経営管理部長 河村 泰孝
(TEL. 03-5781-6201)

通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年1月27日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年4月28日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想及び配当予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2023年3月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2022年4月28日公表)	百万円 330,000	百万円 11,500	百万円 12,000	百万円 8,200	円 銭 333.21
今回修正予想(B)	340,000	12,500	13,000	8,600	349.47
増減額(B-A)	10,000	1,000	1,000	400	
増減率(%)	3.0	8.7	8.3	4.9	
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	284,096	9,328	10,274	6,811	276.82

(2) 修正の理由

本日公表した2023年3月期第3四半期累計期間における業績は、繊維事業及び化学品事業の両セグメントが当初予想を上回る水準で好調に推移しました。直近の動向及び当第4四半期の見通しを踏まえ、2023年3月期通期連結業績予想を上記の通り上方修正します。

2. 期末配当予想の修正

(1) 2023年3月期配当予想

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2022年4月28日公表)		50円00銭	100円00銭
今回修正予想		55円00銭	105円00銭
当期実績	50円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	42円00銭	42円00銭	84円00銭

(2)理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施し、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。配当額につきましては、事業発展のための投資資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益を基準とした連結配当性向30%(年間)以上としています。

上記1.の「業績予想の修正」並びに上記配当方針に基づき、期末配当予想を1株当たり5円増額し、55円に修正いたします。これにより、中間配当金1株当たり50円と合わせ、年間配当予想は1株当たり105円となります。

(注)上記予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上